

防除協議会情報 NO.1

平成22年6月25日

大中の湖病害虫防除協議会
大中の湖支店

発生予察結果 (H22.6.25)

(%)

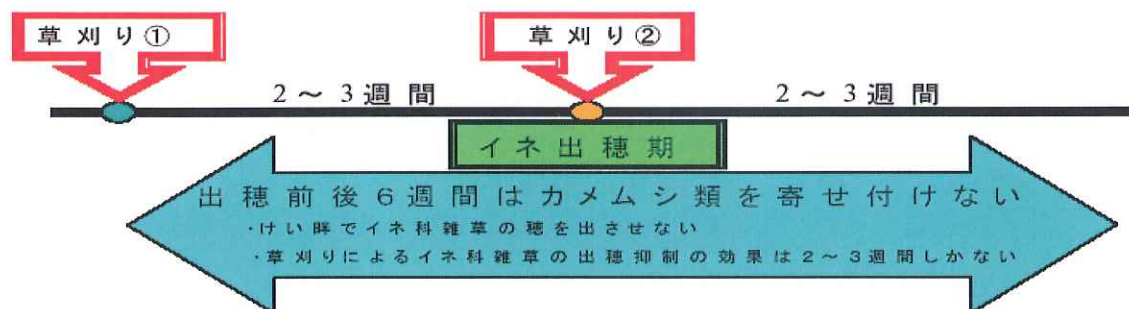
調査地点	葉いもち病	ニカメイガ	調査地点	葉いもち病	ニカメイガ
1	0	0	9	0	0
2	0	0	10	0	0
3	0	0	11	0	0
4	0	0	12	0	0
5	0	0	13	0	2
6	0	0	14	0	0
7	0	14	15	0	0
8	0	2	16	0	0

※いもち、ニカメイガ・・・50株中の発病率

コメント

- ・葉いもち病 : 例年に比べ発生時期は遅く、発生は今のところないようです。余剰苗を残している方は発生源になりますので早期に処理をしましょう。
- ・ニカメイガ : 一部のほ場で発生が認められました。近年他の地域では増えてきています。ニカメイガは年2回発生し、6月下旬の被害は茎がオレンジ色になったり心枯れ状態になります。発生しているほ場では、防除が必要になってきます。ほ場確認をしっかりと行い病害虫の発生に注意してください。

- ①出穂2～3週間前と出穂期の2回連続で、けい畔の草刈りを行う。
- ②けい畔でイネ科雑草の穂を出させない。
- ③地域で話し合い、一斉に行う。



畦畔の草刈りを行ないましょう！！